日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修レポート

2025年１月　石松桜杏

Mis días en México

８月に始まった研修も、気づけば５か月が経ち、2025 年を迎えました。新学期が始まり、慌ただしい毎日ですが、その分充実した時間を過ごしています。

1. グアダラハラ観光

元旦から、グアダラハラに住むメキシコ人の友達に会うために、一人でグアダラハラへ行きました。メキシコではお正月を家族ではなく友人と過ごすことが多いそうで、私の訪問も快く受け入れてくれました。

メキシコ第二の都市ともいわれるグアダラハラでは、ラテンアメリカ最大の市場や、世界遺産に登録されているオスピシオ・カバーニャス、そしてカラフルな街並みが有名なトラケパケなど、さまざまな名所を訪れました。さらに、「Jardín Japonés（日本庭園）」にも足を運びました。この庭園は、京都市とグアダラハラ市の姉妹都市提携 10 周年を記念して建設されたもので、友好親善のシンボルとして多くの人々に親しまれています。園内は静かで落ち着いた雰囲気が漂い、日本らしさを感じられる空間でした。

また、旅行中にご縁があり、気象予報士の方と知り合う機会に恵まれ、グアダラハラのテレビ局で生放送の現場を見学させていただきました。通常は立ち入ることのできない場所まで特別に案内していただき、その場でプロフェッショナルな仕事ぶりを間近で見ることができ、とても感動しました。

その他にも、グアダラハラの名物料理「Carne en su jugo」を食べに、評判のレストランを訪れました。そのレストランは、世界一料理の提供スピードが速いお店としてギネス世界記録に載っているそうで、実際に驚くほど早く料理が運ばれてきました。スープにお肉がたくさん入った「Carne en su jugo」はとても美味しく、地元の味を存分に楽しむことができました。

この旅を通じて、グアダラハラの歴史や文化、そしてメキシコの人々の温かさを感じることができました。次回訪れる際には、もっと時間をかけて様々なスポットを巡りたいです。

2. タスコ観光

メキシコシティからバスで約 3 時間、銀で有名なゲレロ州のタスコ市を訪れました。タスコは「銀の街」と呼ばれるほど銀の名産地として知られており、毎週末には銀の市場が開かれます。市場では、かわいいシルバーアクセサリーが手頃な価格で販売されていました。また、タスコの街並みは中世の雰囲気を残しており、白で統一された建物が丘の斜面に広がる景色はとても美しかったです。細い石畳の道や街の中心にある教会が、街をより一層引き立て、歩くだけでとても楽しめました。教会の中には、120kg の純銀で作られたグアダルーペ像もありました。

3. お好み焼きづくり

秋祭りでの経験を活かして、お好み焼きが大好きなメキシコ人の友達の家に、日墨生の友人と一緒にお好み焼きを作りに行きました。

鉄板の代わりにフライパン 2 つを使って作るのはとても難しかったですが、広島ならではの料理を紹介できることにワクワクしながら調理しました。他県出身の日墨生の友人と協力し、仕上げたお好み焼きは、友人やその家族に「とてもおいしい！」と喜んでもらえました。

広島の魅力を伝えつつ、一緒に食卓を囲むことで、広島とメキシコの文化交流を深めることができ、とても嬉しく感じました。

4. ウインターリーグ観戦

グアダラハラを訪れた目的の一つは、メキシコのウインターリーグのプレーオフシリーズを観戦することでした。プレーオフということもあり、元旦にも関わらず多くのファンが球場に詰めかけ、ほぼ満員の状態となりました。スタンドは熱気に包まれ、緊張感のある雰囲気の中で試合が繰り広げられました。

球場では、グアダラハラならではの名物料理や飲み物が販売されており、地域ごとに異なる球場グルメの違いを楽しむことができました。

その後、グアダラハラを本拠地とする「チャロス・デ・ハリスコ」は見事リーグ優勝を果たし、2月にメキシコ国内で開催される中南米の国際野球大会「カリビアン・シリーズ」への出場を決めました。

おわりに

先日、11 月に受験したスペイン語の検定試験 DELE の結果が発表され、無事に合格することができました。残りの研修期間もさらに上のレベルを目指して引き続き学習を続けていきたいと思います。